

# 山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi  
Veterinary Medical Association

第 756 号 令和 6 年 5 月

## 目次

○令和 6 年度中国地区獣医師会連合会定期総会参加報告（副会長理事）	1
○令和 6 年度総会開催案内	1
○第 1 回学会運営委員会開催報告（常務理事）	2
○熊毛支部総会について（熊毛支部 二條久保静香先生）	3
○リレー随筆「見島牛と出会って22年」（長北支部 横山明宏先生）	3
○白須道徳さん 勤続60年のお祝い会（宇部支部 田丸正枝先生）	4
○第60回山口県獣医学会の開催について	5
○私の健康法（山口支部 中間實徳先生）	7
○事務局だより	8
○狂犬病予防啓発ポスター（日本獣医師会）	9
○愛玩動物看護師生涯教育講座開催案内（(一社)動物看護師統一認定機構）	10

## 令和 6 年度中国地区獣医師会連合会定期総会に出席して

副会長理事 白 永 伸 行

令和 6 年 4 月 4 日(木)、米子ワシントンホテルプラザにおいて、鳥取県獣医師会主催による令和 6 年度中国地区獣医師会連合会定期総会が開催されました。

日本獣医師会より藏内会長の代理として境政人専務理事がお見えになり、鳥取県獣医師会高島一昭会長を議長とし、出席者23名でおこなわれ、本会からは三役と木村書記の 4 名が出席しましたので概要を報告します。

### 【第 1 号議案】令和 5 年度事業報告及び収支決算について

令和 5 年度獣医学術中国地区学会開催報告を主体にした一般事業の概要と収支決算について報告がありました。監査報告は監事である山口県獣医師会田中尚秋会長より、適正かつ的確に処理されている旨

の報告をしました。その後、令和 5 年度事業報告及び収支決算並びに令和 5 年度獣医学術中国地区学会開催報告について、異議なく承認されました。

### 【第 2 号議案】令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算書（案）について

### 【第 3 号議案】令和 6 年度負担金の徴収（案）について

議長より第 2 号議案及び第 3 号議案を関連議案として一括上程され、また事務局より令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算書（案）について、島根県獣医師会より、第 51 回中国地区獣医師大会及び令和 6 年度獣医学術中国地区学会開催計画（案）について説明がありました。

また山口県獣医師会より、中国地区小動物学術講

## 予告

## 令和 6 年度定時総会の開催

- 日 時 令和 6 年 6 月 9 日（日）午後 2 時から
- 場 所 防長苑 2 階 孔雀（山口市熊野町）
- 議 題 あらかじめ送付する総会議案書による。
- 出 欠 総会議案書に同封する返信用はがきを 5 月 30 日までに投函してください。
- その他 定時総会終了後に、令和 6 年度山口県獣医師会連盟通常総会を開催します。行事終了後に、交流会を開催します。

習会を令和6年12月1日(日)に山ログランドホテルで開催する旨を説明しました(注:日獣大長谷川大輔先生を講師に決定済み)。

上記事業計画案ならびに予算案、負担金徴収案は全会一致で承認されました。

#### 【第4号議案】 役員の選任について

輪番により令和6年度の中獣連会長は島根県医師会会長、副会長は岡山県獣医師会会長、監事は鳥取県獣医師会会長となる旨を説明され、第4号議案は異議なく承認されました。

#### 【第5号議案】 諸会議、講習会等の輪番(案)について

議長より、日獣主催の動物感謝デーの参加が取りやめとなった経緯の質問があり、事務局より令和2年度中獣連総会において、会場が手狭になったことから中止した旨の説明があり、日本獣医師会境専務から「以前の広い会場である駒沢オリンピック公園に戻したのでは非参加を」と依頼がありました。

このため、事務局より「6月6日の事務局会議までに各獣医師会の意向を確認して、事務局会議で議論し、臨時総会で決議する」提案がありました。

参加者から「令和2年度総会で辞退を議決したので、事務局会議で議論するのでは無く、総会で議決

すべき」と提案があり、結論として6月の事務局会議で摺り合わせ、臨時総会またはそれに相当する手立てで議決することとされました。その結果、第5号議案は異議なく承認されました。

#### 【意見交換】

議事終了後、事務局の提案により、いくつかの意見交換がありました。

①日本獣医師会蔵内会長が世界獣医師会次期会長に就任されたため、そのお祝いの件について、各県獣医師会の意見を伺った結果、中獣連運営費の予備費より金一封をお渡しする。

②中国学会幹事会の日程について日程調整に労苦を要したことから目安を設ける件が島根県獣より提案されました。これは6月の事務局会議で協議することにしました。

③中国地区学会でワンヘルス講演会を開催する件について(島根県より報告)、境専務より開催経費については、日本獣医師会の獣医公衆衛生及び小動物の講習会事業を活用可能との説明がありました。

引き続き、各県獣医師会が連携して取り組むことを確認して、会が閉じられました。

## 令和6年度第1回学会運営委員会開催報告

常務理事 酒 井 理

令和6年4月25日(木)午後1時30分から県獣医師会館2階会議室において、令和6年度第1回学会運営委員会が開催されました。

田中尚秋会長からの、会務運営への協力・支援に対する謝辞等の挨拶の後、中市統三学会運営委員長の進行により、次の4件の議題について、協議していただきました。

#### 議題1 令和6年度事業計画について

#### 議題2 第60回県獣医学会について

#### 議題3 獣医学術中国地区学会について

#### 議題4 山口県獣医学雑誌第51号について

議題1では、事務局から今年度の本会事業計画について説明しました。

議題2では、今年度の県学会を次のとおり開催する

ことが決議され、県学会開催要領、発表申込書及び講演要旨記入要領が承認されました。(本号別ページで紹介するとともに、本会HPにも掲載します。)

・開催月日:令和6年8月25日(日)

・開催場所:防長苑(山口市熊野町)

議題3では、県学会終了後に開催される学会運営委員会において、県学会で発表された演題の中から、獣医学術中国地区学会(令和6年10月19日(土)~20日(日)島根県松江市)で発表していただく演題を選考することになりました。

議題4では、山口獣医学雑誌第51号を発刊することとし、投稿を募集することとなりました。投稿規程を、本会ホームページに掲載します。

## 熊毛支部総会について

熊毛支部 二條久保 静香

(光アニマルケアクリニック)

令和6年4月6日、光市のホテル松原屋において山口県獣医師会熊毛支部総会が開催されました。

今回は、支部会員が全員出席し、獣医師会常務理事の酒井理先生をお招きしての実施となりました。

まずは例年通り、昨年度の事業報告および収支決算、ならびに今年度の収支予算についての審議が行

われました。また、今年は職域部会について、若干の委員の交代がありました。

その後、狂犬病予防注射の頭数減少についての懸念や、野生動物診療についての議論が行われました。酒井先生から開催にあたってのお祝いの言葉もいただき、議論も深まり有意義な会となりました。

## リレー随筆

### 見島牛と出会って22年

長北支部 横山 明宏

(萩農林水産事務所畜産部)

畜産技術センター小森先生からバトンを受けました、北部家畜保健衛生所の横山です。北部家保の特徴のひとつが天然記念物の見島牛がいることです。見島牛との出会いは22年前、天然記念物の雑誌で紹介されているのを読んだ時でした。まさか20年後に北部家保に異動し、見島牛に関わる仕事をするとは全く思っていませんでした。今回は、2002年創刊の「週刊日本の天然記念物 動物編」(小学館)の記事から見島牛の紹介を書いています。

天然記念物とは

文化庁が指定する「記念物」は3つの文化財の総称で、そのうち学術的に重要な動物、植物、地質鉱物及び天然保護区域が指定されるのが天然記念物です。文化庁のホームページによると令和6年4月1日時点で特別天然記念物が75件、天然記念物が1,040件指定されています。種(又は物質)自体が指定される物(カモンカやイリオモテヤマネコなど)と地域を指定される物(見島ウシ産地や八代のツルおよびその渡来地など)があります。地域が指定されると開発などから生息環境を守ることができる一方で、地域の限局的な保護となるため地域の状況に左右されるなどの問題があるといわれています。

山口県の天然記念物といえば

山口県の天然記念物と言われて何を思い浮かべますか?実は令和6年4月1日時点で天然記念物(地域指定)の数が一番多い都道府県が山口県で、特別天然記念物が3件(八代のツルおよびその渡来地、秋吉台、秋芳洞)と天然記念物が43件あります。

22年前の「天然記念物 見島牛」

「週刊日本の天然記念物 動物編」の記事では、1ページだけでしたが「日本海の島に残されたもっとも古

い和牛見島ウシ」と紹介されていました。要約すると、「室町時代に朝鮮半島から導入されたとされる見島牛は、体が小さく餌が少なくて済み、おとなしいが力が強いことから、農耕用に飼養されていた。明治以降も輸入牛と交配されず日本在来の姿を維持し、1928年に天然記念物に指定された。指定当時は500戸500頭以上飼養されていたが、機械化で1975年に31頭まで減少したが、保護と増殖が実り現在(20年前当時)80頭以上にまで増加した。」

写真に写った耳標番号を調べてみると、現在も飼養している農家さんの名前が出てきました。当時の努力で現在も見島牛がいると思うと頭が下がります。山口県観光スポーツ文化振興課の「山口県の文化財」では2020年に約90頭まで回復したとされていますが、飼養が離島であることや近交度など固有の問題に加え、高齢化と農業担い手不足の全国的な問題を考えると危機的な状況は変わらないように感じます。あと4年で天然記念物に指定されて100周年、見島牛にとってより良い状況になるように願っています。

今回は、山口県環境保健センターの亀山光博先生にバトンタッチします。



## 白須道德さん 勤続60年のお祝い会

宇部支部 田丸正枝

(宇部市ときわ公園企画課)

3月23日(土)、宇部市ときわ動物園で動植物管理監として働く白須道德さんの勤続60年を祝したトークイベント「レジェンド白須が伝えるときわ物語 しらす×ともみ×みのる ときわ一筋60年! 今だから語る動物園裏話」が、ココランド山口宇部で動物園職員有志により開催された。

宇部市出身のタレント西村知美さんと、宮下実名誉園長を交えて、集まった大勢の「白須ファン」が耳を傾ける中、ときわ動物園の前身たる宮大路動物園(現・勤労青少年会館;現在は閉館)から現在のときわ動物園に至るまでの白須さんの歩みを振り返った。

15歳で宮大路動物園に就職した白須さんは、当初から飼育業務に従事し、現在のときわ公園内への移転、さらに2015年の「宇部市ときわ動物園」としてのリニューアルオープンまでのすべてにも携わってきた。宮大路動物園跡地に行けば今でも、どこでどの動物が飼育されていたかまで思い出せるという。現在のときわ公園内に移転してからはチリーフラミンゴの人工育雛、ペリカン類の自然孵化・人工育雛などを国内で初めて成功させた。ときわ公園から「お散歩」に出かけて、幼稚園をはじめとした宇部市内のあちこちに出現した、モモイロペリカンの

カッタ君とその一味を育てたのも白須さん。2011年に起こった高病原性鳥インフルエンザ感染、ハクチョウ類などの殺処分の話の中では、言葉を詰まらせながら当時の辛い思いを打ち明ける場面もあった。ご高齢ながら身体能力も確かで、テナガザルも下方から見上げるレベルの木登りや、巨大な発泡スチロール板を舟として池を渡り(通称「一寸法師」)ペリカンを捕獲するのも、御年77歳にしていまだ他の職員の追従を許さない技術である。その様子を捉えた写真や後輩飼育員からの証言が会場を湧かせた。

「レジェンド白須」を掲げて行われたこの会で、皆がそれぞれの立場から見たその凄さを語る中、白須さんご本人から発せられた「わたしは”レジェンド”ではありません」という言葉が印象深い。それは「現在もときわ動物園で働く”現役”職員だから」というだけの意味ではなく、「ただただ動物と自然が好きで、好きな仕事をずっと続けているだけだから」という、素直で謙虚な人柄の現れに思われた。今までありがとう、これからもときわ動物園を守って、体の動く限り…とたくさんの人からエールを受けるにこやかな白須さんが、今後もまだみんなを驚かせる何かをやっているのではないかと、期待してしまう。



## 第60回(2024年度)山口県獣医学会の開催について

常務理事 酒 井 理

今年度の山口県獣医学会を次のとおり開催することとなりました。多くの皆様の発表をお待ちしています。

○開催日：令和6年8月25日(日)

○開催場所：防長苑（山口市熊野町）

### 第60回(2024年度)山口県獣医学会の開催要領

講演要旨の提出 令和6年7月30日(火)まで  
発表用ファイルの提出 令和6年8月21日(水)まで

#### 1 開催日時：令和6年8月25日(日)

午前：産業動物・獣医公衆衛生部門

午後：小動物部門

※開催時間は、発表演題数により調整する。

#### 2 場 所：防長苑（山口市熊野町）

#### 3 講演要旨の作成・提出

(1) 講演要旨の作成は、第60回(2024年度)山口県獣医学会講演要旨記入要領（別紙）により作成する。

(2) 講演要旨の提出は、メール又はCD-R、USBフラッシュメモリーに保存したものを令和6年7月30日(火)必着により(公社)山口県獣医師会事務局あてに送付する。

※メールアドレス：yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

(3) 学会部門は、学会運営委員の協議で区分を変更することもある。

(4) 学会の発表様式

ア 発表時間は1題8分（講演開始から6分まで青ランプ、8分で赤ランプ）以内とし、追加討論は2分以内とする。

イ 発表はパソコンを用い、液晶モニター1台による発表とする。

ウ 発表時は舞台上に設置しているキーボード・マウスでスライド操作を演者自身で行う。

エ 原則として動画は受け付けない。動画やアニメーションを使用する場合は、事前に事務局まで連絡の上、各自でパソコンを持参し備え付けのプロジェクターを使用し、責任を持って映写する。

(5) 発表に係る映写

（備付けのパソコン・モニターを利用する場合）

ア Microsoft Power Point（Windows版）で作成する。Power Point（Mac版）は使用しない。当日は、Power Point 2016を使用する。

※Mac版での発表を希望する場合は、事前に事務局に申し出ること。

イ 画像が多い場合には、映写に時間を要することが想定されるので、必ず発表時間内に終了できることを確認する。

ウ 発表用のファイルは、CD-R又はUSBフラッシュメモリーに保存して、学会名、演題名、演者氏名を明示して、令和6年8月21日(水)必着で下記あてに送付する。

※送付先 〒754-0002 山口市小郡下郷1080-3 (公社)山口県獣医師会

エ 準備の関係上、送付受付日以後の受付及び修正はお断りする。

オ ウイルス対策上、演者から直接の受付及び修正はお断りする。

カ 映写用の予備の電源は準備する。

(6) パソコンにコピーした発表用ファイル及び送付されたCD-R等は、責任をもって消去又は処分する。

(7) 次演者は、前演者の講演開始とともに必ず「次演者席」に着席する。

(8) 質問、追加討論をする者は、発言に先立ち所属、氏名を述べる。

(9) 講演、質問、追加討論等で時間を超過する場合は、座長の権限により打ち切ることがある。

#### 4 研究発表者並びに共同研究者について

研究発表者・共同研究者：会員及び会員以外の者

#### 5 参加費

(1) 山口県獣医師会会員・学生（大学生・専門学校生等）：無料

(2) 愛玩動物看護師等：1,000円

(3) 上記以外の方：3,000円

#### 6 注意事項

学会運営の進行の妨げになるような行為（携帯電話の使用や着信音、会場内の録画や録音、過度な写真撮影など）はお断りする。



## 私の健康法

山口支部 中間 實徳

(山口大学名誉教授・東亜大学名誉教授)

私は今年3月に米寿(88歳)を元気に迎える事が出来て有難く思っています。私は健康で楽しく生活できる事を目標に色々と考えて行動をしています。私が日頃やっていることは以下の通りです。

1) 朝6時25分から始まるNHK第2放送でのテレビ体操10分間

これは20年以上前から毎日家内とやっています。

2) スクエアダンス (Square Dance)

毎週木曜日の午前中は湯田地域交流センターで、金曜日は宇部の社会福祉会館で、また毎月1回は終日吉敷地域交流センターでやっています。

このダンスはアメリカの西部開拓時代に生まれ、その後世界各地に普及しています。2人1組の4セット(計8人)で四角(スクエア)の形で踊ります。日本には467団体、会員数は9,266人(男性:1,578人、女性:7,688人、2023年現在)となっています。

このスクエアダンスは初歩のベーシック、中級のメイン・ストリーム、上級のアドヴァンス、さらにその上にはチャレンジに区分され、それぞれ40~70程のコールがあります。コーラーの指示に従ってスムーズに踊るにはテキスト等で良く勉強をしなければなりません。「医食同源」に因んで「医踊同源」と言われる位、健康に良いと言われています。

3) ガーデニングや農作業

庭や裏の土手に作った畑の草取り、水やり、耕作や施肥等農作業をした後の汗を乾布摩擦で取ると気持ち良い心地がします。自然に接することは人間本来の姿でしょう。

4) ウォーキング

週2回程、近くの榎野川沿いの道を4km程歩きますが、汗をかくと気持ち良い気分になります。高齢になると足腰が弱くなり、転倒しやすくなるので、ウォーキングで脚の筋力をつけることが重要とされています。私は小さい頃から犬をずっと飼っていました。犬を連れて散歩に行くと、知らない人とも犬を通じて会話をすることが多いです。犬を飼っている人はそうでない人に比べ健康的で寿命も長いというアメリカの報告もあります。

5) 趣味を持つこと

私は大阪の大学に勤務していた時、先輩のやっている尺八演奏と一緒に習い始め、山口へ来てからも続けており、60年にもなります。毎年の山口県邦楽大会、山口市文化祭、山口三曲会演奏会にはメンバーとして、箏・三弦の先生方と共に参加しています。新年の吹き初め会や合奏曲の練習などで異分野の人と話が出来るのは、知らない分野の話も聞けて楽しいですよ。

6) 毎日の体重測定とBMI

私は夜風呂から上がった後体重を毎回測り、日記に記録するようにしています。そうすることで、体重の変動をチェックできます。大体1kg前後の変動です。

**BMI (ボディ・マス・インデックス) 指数 計算式**

本計算は大人用です。BMIは、22の時に最も病気になるにくくなります。肥満度が高くなると、生活習慣病(糖尿病、高血圧、高脂血症)の確率が高くなります。

・BMI = 体重kg ÷ (身長m)<sup>2</sup>

・適正体重 = (身長m)<sup>2</sup> × 22

**BMI 指数と評価**

・18.5未満 ----- 低体重

・18.5~25 ----- 普通 (標準)

・25以上 ----- 肥満

私の現在のBMIは23.0です。

7) 予防注射の接種

肺炎球菌ワクチン(5年ごとの接種)、コロナウイルスワクチン、インフルエンザワクチン等は定期的に接種しています。

8) 日記をつける事

日々の出来事を書くことは、脳トレにも良いと思われれます。後で調べるのにも日記をつけていると便利です。

9) 規則正しい生活習慣

毎朝6時に起床し、朝食は7時頃、昼食は12時頃、夕食は午後6時頃に決めて家内が準備してくれています。排便は1日1回、毎朝食後に決めています。

脳トレには、人と話すことが良いとされています。特に独居老人になると会話が少なくなるので、認知症にもなり易くなると言われています。積極的に社

会に出ていくことは認知症を防ぐ効果があるとされています。人生100年と言われる時代ですが、私の大学の同級生の2/3は他界しています。また、残っている人でも足腰が悪く外出することも難しくなっています。

幸い、私はこれまで入院したことはなく、定期的な健康診断（胸部X線検査、大腸がん検診、胃がん検診、前立腺のPSA検査）の他、歯科や眼科の定期的な検診を受けています。現在のところ、血圧、血糖値、血中脂質、PSA値には異常はなく、薬は何も飲んでいません。また、健康は自分で管理することが重要で、喫煙は色々な癌を発症する原因にもなっています。私は若い時からタバコは吸ったことはありません。アルコールは夏にはビール、冬は燗をした酒や焼酎、ワインなどを嗜んでいますが、深酒はしません。

食事は毎日規則正しく、また食材は家内に下記のようなものを使って料理してもらいますが、好き嫌いはなく美味しく頂いています。

人生は1回しかありませんので、悔いのない元気で長生きを願っている次第です。

**医食同源**：食事は医療と同じように重要という意味です。食材として、下記のようなものをバランスよく取ることが良いとされています。

**マ**：豆類、大豆、豆腐、きな粉。 **ゴ**：ゴマ類。

**ワ**：わかめ、海草、ヒジキ、昆布など。

**ヤ**：野菜特に緑黄野菜。

**サ**：魚、特に青魚、イワシ、サバ等。 **シ**：椎茸。

**イ**：芋類。 **ヨ**：ヨーグルト、乳製品。

105歳まで生きられた聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生は、「徹子の部屋」のテレビ番組で毎朝暖かい牛乳にきな粉を3g程混ぜて飲んでいるとの事でした。



## お知らせ

### 今後の主な行事(予定)

- 5月1日 ・事業監査（県獣会館）
- 5月8日 ・岩柳支部総会（岩国市）
- 5月9日 ・第1回理事会（県獣会館）
- 5月9日 ・防府支部総会（防府市）・山口支部総会（山口市）
- 5月10日 ・宇部支部総会（宇部市）・長北支部総会（萩市）・豊浦支部総会
- 5月11日 ・徳山支部総会

## 事務局だより

- 4月4日 ・中国地区獣医師会連合会総会（米子市）
- 4月6日 ・熊毛支部総会（光市）
- 4月8日 ・防災点検（県獣会館）
- 4月23日 ・会報編集委員会（県獣会館）
- 4月24日 ・第1回学会運営委員会（県獣会館）
- 4月26日 ・畜産経営総合対策協議会（県庁）
- 4月27日 ・下関支部総会（下関市）
- 11日・25日 ・事業推進会議

次回編集委員会 5月21日(火) 13:30~

山口県獣医師会会報 第756号 令和6年5月10日（毎月1回発行）

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1080-3)

電話 (083) 972-1174 FAX (083) 972-1554

e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp

http://www.yamaguchi-vet.or.jp

編集責任者 豊川 剛

発行責任者 田中 尚秋

印刷 コロニー印刷

# 狂犬病を防ぐために

飼い主が守るべき3つの義務があります！

※狂犬病予防法に基づいた義務であり、違反した場合罰則の対象となります。



狂犬病  
予防注射の  
接種

飼い犬の  
自治体への  
登録

鑑札・  
注射済票  
の装着

令和4年6月以降、マイクロチップを装着した犬は、動物愛護管理法に基づく環境大臣指定登録機関(公益社団法人 日本獣医師会)への登録が義務づけられています。

狂犬病は、犬だけではなく、ヒトにもうつる病気であり、  
発症した場合にはほぼ100%死に至ります。

海外では毎年6万人近いヒトが狂犬病で亡くなっており、  
またその99%が犬に咬まれて亡くなっていると推察されています。

獣医師会は狂犬病予防注射の推進に協力しています。



厚生労働省  
Ministry of Health, Labour and Welfare



公益社団法人 日本獣医師会  
日本獣医師会ホームページ <http://nichiju.liv.gr.jp>



詳しい情報は、厚生労働省ホームページ  
「狂犬病について」をご覧ください。

狂犬病 厚生労働省

検索

お問い合わせは  
最寄りの保健所、  
市町村の担当窓口まで。

一般財団法人 動物看護師統一認定機構

# 愛玩動物看護師生涯教育講座

愛玩動物看護師は、愛玩動物看護師法に基づく国家資格を有する獣医療補助者として、愛玩動物や飼養者のみならず社会に対して大きく貢献することが期待されています。

本講座は、生涯にわたり知識と技能の研鑽を重ね、資質を高め、愛玩動物看護師の役割をより一層社会へ還元していくことを目的としています。

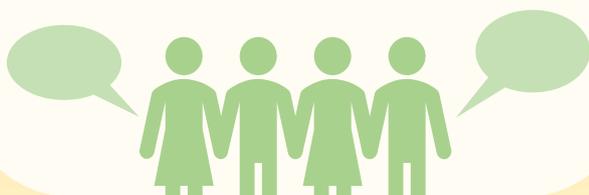
## 第1回講座 パネルディスカッション

### テーマ

国家資格「愛玩動物看護師」の誕生によるこれからのチーム獣医療に向けて

### 内容

「チーム獣医療における獣医師と愛玩動物看護師の連携について」や「診療補助業務の実例と問題点の解決策」等について討論しています。



## 第2回講座 講義（診療の補助）

### テーマ

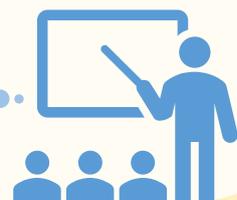
犬の採血（フィラリア検査）  
～基礎・練習から現場での活用～

### 内容

採血業務を適切に行うための基礎知識や技術的な留意点及び練習方法、また効率的なフィラリア検査等の進め方について学ぶことができます。



第3回講座  
も準備中！



### <申込方法>

申込み専用ページから新規登録（無料）を行い、ログインしてください。

【申込み専用ページ】

### <注意事項>

- ・本講座は、愛玩動物看護師国家試験及び予備試験の受験対策講座ではありません。
- ・本講座は、愛玩動物看護師法に基づく指定講習会ではありません。
- ・受講資格等はありません。
- ・第2回講座から有料（1講座2,000円/税込）となります。



一般財団法人 動物看護師統一認定機構  
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-23-13 タムラビル 8階  
<https://www.ccrvn.jp/>

